

平成29年度第1回宮城大学教育研究審議会 議事録（平成29年4月定例）

開催日時	平成29年4月19日（水） 14:30～17:00
開催場所	大和キャンパス本部棟3階 大会議室
出席者	<p>川上学長，犬飼副理事長（総務企画担当），徳永理事（教育・国際担当）兼副学長（教育・国際担当）兼教育推進機構長，岩堀理事（研究・産学連携担当）兼副学長（研究・産学連携担当），高橋理事（人事労務担当），西城理事（財務担当），武田理事（総括・戦略企画・地域貢献担当）兼副学長（総括・戦略企画・地域貢献担当），吉田看護学群長兼研究科長，風見事業構想学群長兼研究科長，西川食産業学群長兼研究科長，金子基盤教育群長兼教育推進機構カリキュラムセンター長，塩野看護学群副学群長，平岡事業構想学群副学群長，井上（達）食産業学群副学群長，桑名看護学研究科副研究科長，藤原事業構想学研究科副研究科長，三石食産業学研究科副研究科長，川村基盤教育群副群長，真覚教育推進機構学生サービスセンター長，井上（誠）教育推進機構アドミッションセンター長，茅原総合情報センター長，フェラン国際交流・留学生センター長，竹内地域連携センター長，田邊キャリア開発センター長，河西健康支援センター長，小林事務部長</p> <p>《教育研究審議会構成員26名中 26名出席》</p>
欠席者	
事務局	千葉事務部次長兼総務課長，小松企画財務課長，加茂学務課長，庄司太白事務室長，齋藤（成）GL，白鳥GL，本間GL，佐藤（憲）GL，武田GL，佐藤（尚）GL，矢部主任主査，萩野主事
議事等の概要	<p>1 議事録について</p> <p>（1）前回（H29.3.15）議事録の確認について 議事録原案に対する意見を求めたところ，異議がなく，原案のとおりとすることが確認された。</p> <p>（2）平成29年度第1回宮城大学教育研究審議会議事録署名人について 今教育研究審議会の議事録署名人として，犬飼副理事長を指名した。</p> <p>2 審議事項</p> <p>（1）教学IRの実現に向けて（議案1） 徳永教育推進機構長から，資料に基づき教学IRプロジェクトの実施について説明があり，異議なく承認された。 川上学長から，効率的に情報を集約しつつ，可能なところから運用を開始するよう指示があった。</p> <p>（2）高大連携事業の推進に向けて（議案2） 徳永教育推進機構長から，資料に基づき今年度の高大連携事業計画の策定に向けた説明があり，異議なく承認された。 なお，地域連携センターにおいて担当していた出前講義については，現在，アドミッションセンターが担当していることが確認された。</p>

(3) 平成29年度入試関連広報展開(案)について(議案3)

井上(誠)アドミッションセンター長から、資料に基づき今年度の入試関連広報の展開について説明があった。

高橋理事から、入試関連広報を含め学内行事等が週末に開催されることが多く、教職員に過重な負担がかかっていることから、頻度・必要性・費用対効果を踏まえて実施の検討をするよう意見が出された。

(4) 基盤教育群の英文呼称について(議案4)

金子基盤教育群長から、基盤教育群の英文呼称について2つの案(“Faculty of Foundational Academics”と“Center for Foundational Academics”)が示され、後者とするのが決定された。

(5) 各センター構成員について(議案5)

加茂学務課長から、教育推進機構及び教育研究支援・連携等組織における各センターの構成員案が示されたが、各センター長等からの要望を反映し、次のとおり修正されることとなった。

アドミッションセンター : 鈴木助教をリストから削除。

カリキュラムセンター : 川村教授を副センター長に追加。

総合情報センター運営委員会 : 山岸准教授を副センター長に追加。ただし、山岸准教授はアドミッションセンターの構成員でもあるところ、同センターにおける役割を明確化し、負担軽減を図ることとする。

国際交流・留学生センター運営委員会 : 井上(達)教授と曾根准教授を副センター長に追加。

3 報告事項

(1) 各種報告

①教育推進機構報告(設置計画履行状況調査(アフターケア))(報告資料1)

徳永教育推進機構長から、本学の学群設置に伴い、文部科学省から平成29年度の設置計画履行状況報告書等の作成・提出依頼があった旨報告された。

②宮城大学履修規程の制定及び諸規程の改正に伴う下位要綱等の整備について

(報告資料2)

金子カリキュラムセンター長から、宮城大学履修規程等の制定・改正に伴い、GPA制度の取扱いに関する要綱の一部改正、追試験願の様式制定、グローバルコミュニケーション科目における単位認定試験受験資格審査申請手続きの変更を行ったことが報告された。

③平成29年度入学者選抜試験の実施状況について(報告資料3)

井上(誠)アドミッションセンター長から、平成29年度入学者選抜試験の実施状況が報告されるとともに、川上学長から、入試実施結果について早急に分析を

行うよう指示が出された。

④クラス編成について

真覚スチューデントサービスセンター長から、スタートアップセミナーにおける新入生のクラス分けについて報告があった。

⑤新入生交流会について

真覚スチューデントサービスセンター長から、新入生交流会の実施報告があった。

川上学長からは、学生の意見を聴取するなどして、本事業の実施について評価を行うよう指示が出された。

⑥障がい学生支援について（報告資料4）

真覚スチューデントサービスセンター長から、資料に基づき障がい学生支援の状況について報告があった。

川上学長から、障がい学生対応においては、スチューデントサービスセンターのみならず学群でしっかりとした受入態勢を構築し、関係の教員間で情報を共有しつつ適切な対応をするとともに、当該学生とまわりの学生の係わり方についても検討するよう指示が出された。

⑦学類選択アンケート結果について（報告資料5）

真覚スチューデントサービスセンター長から、今年度入学学生の志望学類選択アンケート結果が報告された。

⑧出席管理システム導入について

真覚スチューデントサービスセンター長から、PDAを利用した出席管理システムについて活用状況が報告された。併せて、操作に不慣れなためにトラブルが生じていることから、成績管理にはコメントカードやレスポンスカードなどを併用するよう依頼があった。

⑨平成28年度卒業生の進路状況について（報告資料6）

田邊キャリア開発センター長から、平成28年度卒業生の進路状況が報告された。

⑩4年生の就活状況について（報告資料7）

田邊キャリア開発センター長から、企業の採用活動状況を含めて、4年生の就活状況について報告があった。

⑪セカンドキャンパスの利用状況について（報告資料8）

田邊キャリア開発センター長から、東京・新宿に所在するセカンドキャンパスの3月の利用状況が報告された。

⑫就労状況調査の進捗状況について（報告資料 9）

田邊キャリア開発センター長から、本学卒業生の就労状況調査結果（速報版）が報告された。あわせて、詳細分析について、プロジェクトチームにより行うこととなっているところ、教員の協力について依頼があった。

⑬保健室・学生相談室利用状況について（報告資料 10）

河西健康支援センター長から、3月の保健室及び学生相談室の利用状況について報告があった。

⑭平成29年度当初予算について（報告資料追加）

西城理事から、平成29年度当初予算の内容について説明があるとともに、支出の節減に努めるよう依頼があった。

（2）教授会審議状況報告

①看護学群（学部）（報告資料 11）

吉田学群長から、4月5日に第1回教授会を開催し、単位認定、留学中の学生の卒業研究担当教員の変更について審議したこと等が報告された。

②看護学研究科（報告資料 12）

吉田研究科長から、4月5日に第1回教授会を開催し、平成29年度学位論文指導体制、平成29年度非常勤講師任用計画について審議したこと等が報告された。

③事業構想学群（学部）（報告資料 13）

風見学群長から、4月12日に第1回教授会を開催し、平成28年後期成績確認、平成28年度後期成績修正について審議したこと等が報告された。

④事業構想学研究科（報告資料 14）

風見研究科長から、4月12日に第1回教授会を開催し、事業構想学研究科における在学期間の短縮を適用する場合の取扱要綱改正、領域・指導教員の変更について審議したこと等が報告された。

⑤食産業学群（学部）（報告資料 15）

西川学群長から、4月12日に第1回教授会を開催し、研究生の申請について審議したこと等が報告された。

（3）学内委員会等報告

①研究委員会（報告資料 16）

岩堀理事（研究・産学連携担当）から、3月22日に平成28年度第12回委員会を開催し、受託研究の受入、共同研究の受入、奨学寄附金の受入について審議したこと等が報告された。

②総合情報センター運営委員会（報告資料 17）

茅原センター長から、4月19日に第1回委員会を開催し、平成29年度センターの体制、平成29年度センターの課題、次期ネットワークのRFP骨子について審議したこと等が報告された。

4 その他

(1) 宮城大学創立20周年・創基65周年記念事業について

川上学長から、宮城大学創立20周年・創基65周年記念事業に関して、学内周知不足と未来へのステートメント発信を行う意識が弱いことを踏まえ、記念講演会を本学の今後の教育の方向性について議論し、メッセージ発信する場とする内容としたいとの発言があった。

また、武田理事（総括・戦略企画・地域貢献担当）から、記念講演のための事前の基礎データ収集及び招待者リスト作成への協力、記念ロゴ・キャッチフレーズの活用についての依頼があった。

(2) 宮城県議会地域活力調査特別委員会の視察について

川上学長から、宮城県議会地域活力調査特別委員会の視察への対応として、次のとおりとしたい旨発言があった。

調査内容①：各学群から学生を選出し（看護1名、事業構想2名、食産業1名）、プレゼンテーション及び意見交換を行う。

調査内容②：キャリア開発センターが対応する。

この議事録は、平成29年度第1回宮城大学教育研究審議会議事録である。

平成29年5月17日

公立大学法人宮城大学教育研究審議会 議長 川上伸昭印

同 議事録署名人 犬飼章印